

なかたにしんいち

中谷真一

●昭和51年9月30日生まれ 49歳  
甲府市出身  
妻と子(男2人・女2人)の6人家族

●甲府北西中学校(H4年卒)

●甲府第一高等学校(H7年卒)

●防衛大学校(H12年卒)

●陸上自衛隊第一空挺団(在隊期間10年)

●参議院議員 佐藤正久(ヒゲの隊長)秘書

●衆議院選挙当選(現在5期)

●外務大臣政務官(R元年9月~R2年9月)

●経済産業副大臣(R4年8月~R5年9月)

●財務副大臣(R7年10月~現在)

Facebook

X

Instagram

Web site

高市首相と共に

日本・山梨を強く豊かに。

物価高から暮らし、職場を守る  
危機管理投資、成長投資で強い経済  
国民の安全と繁栄を支える外交安全保障  
全世代へ届ける社会保障  
新たな時代を切り開く憲法改正  
故郷山梨を強く豊かに

令和八年三月八日  
執行

自民党公認

なかたにしんいち

中谷真一

生活者ファーストの政策実現

中島かつひとプロフィール

1967年9月27日 山梨県甲府市生まれ。  
甲府市立北西中学校、山梨県立韮崎高等学校、帝京大学医学部卒業。  
帝京大学医学部第一外科、山梨大学病院第一外科、韮崎市立病院を経て、医療法人ほくと診療所院長を務める。  
2012年12月 衆議院議員に初当選。  
2024年10月 衆議院議員5期目。

衆議院厚生労働委員【血液型】O型  
医師【趣味】登山・愛犬との散歩

中島かつひと公式SNS

比例代表は  
**中道改革連合**  
(略称：中道)とお書きください。

1 現役世代も安心できる  
新たな社会保障モデルの構築

2 一人ひとりの幸福を実現する  
持続的な経済成長への政策転換

3 選択肢と可能性を広げる  
包摂社会の実現

4 不断の政治改革と選挙制度改革

5 現実的な外交・防衛政策と  
憲法改正議論の深化

なかじま

中島

かつひと

中道改革連合

暮らし・平和・人権

国民のためにブレずにはたらく

大企業応援から暮らし第一の政治へ

物価高を上回る賃上げ 中小企業への直接支援で、最低賃金をただちに時給1500円、さらに1700円に引き上げ  
労働時間短縮 賃上げと一体に労働時間を「1日7時間、週35時間」めざす  
消費税 消費税廃止をめざし、ただちに一律5%に減税。インボイスは廃止  
社会保障 医療費4兆円削減をやめさせ、医療・介護の危機打開へ国の予算を思い切っで増やす  
財源は「税金は富める者から」(タックス・ザ・リッチ) 大企業と富裕層への減税と優遇を見直し、軍拡を中止すれば約30兆円の財源がつかれます  
●企業・団体献金も政党助成金も受けとらないから大企業中心政治に切り込めます。

アメリカ言いなりをやめ外交の力で平和をつくる日本を

●ベネズエラの侵略にも一言も批判できないアメリカいなりから、自主的平和的外交に切りかえる  
●高市政権の「戦争する国づくり」反対  
●暮らしをおしつぶす大軍拡ストップ  
●「台湾発言」を撤回し、対話で問題解決を  
●「東アジア平和宣言」を提唱し、独自に野党外交も行い、中国にも言うべきことを言うてきました

人権、個人の尊厳が大切にされる社会にジェンダー平等を

●選択的夫婦別姓制度の実現  
●男女賃金格差の是正  
●差別と分断をおおる政治を許しません

比例代表は **日本共産党**とお書きください

プロフィール ●1991年生まれ。●都留文科大学を卒業後、甲府共立診療所などで勤務。日本民主青年同盟山梨県委員長を歴任。●現在、日本共産党山梨県委員会常任委員。●家族は、夫と子ども2人(2歳、0歳)。甲府市在住。

田中

せいな

日本共産党

I am JAPAN

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、日本はまだ間に合う。ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする  
～経済・産業・移民～

2 日本人を守り抜く  
～食と健康・一次産業・エネルギー～

3 日本人を育む  
～教育・人づくり・国家観～

1 “集めて配る”より、まず**減税**  
減税と社会保障料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**  
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人**が支える日本  
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくりまします。

4 **食**は人の天なり  
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 エネルギーと資源確保が**生命線**  
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療**で**健康国家**  
過剰な医療や非効率な仕組みは見直し、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

7 子ども一人につき**月10万円**  
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくりまします。

8 **受験戦争**からの解放  
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場になります。

9 日本は**みんなの家**  
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を促し、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は **参政党**とお書きください。

参政党の政策は ▶  
こちらの特設サイトから！

鈴木 大介  
参政党公認

プロフィール 山梨県笛吹市出身。昭和49年生まれの51歳。最終学歴は山梨県立石和高等学校卒業。生まれて51年ずっと山梨在住の地元っ子です。卒業後、建設業の仕事を経て現在は会社員。「次の世代に胸を張れる日本を!」をキャッチフレーズに「参政党」から立候補。

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(山梨県第二区)

山梨県選挙管理委員会



投票日

2月8日(日)

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

未来への とびらを開け この一票



投票時間は、午前7時～午後8時です。

(一部の投票所を除きます。)

期日前投票 : 2月7日(土)まで

午前8時30分～午後8時(一部の期日前投票所を除きます。)



山梨県選挙管理委員会